

# まじめに働く労働者が報われる社会へ転換を！

## 北陸ダンフ支部が先頭に立って魅力ある建設業界を作っていこう！

### もっと大きく、強い 北陸ダンフ支部へ



あけましておめでとうございます。昨年は組合員を増やす『紹介運動』に協力していただき、10名の組合員が増えました。しかし、これで満足するわけにはいきません。

35年前の組合発足当時はたった9名でのスタートでした。そこから組合員の協力、口コミ宣伝で組合員が一気に増え、白ナンバーダンフを差別・排除させない、公共事業への組合員の就労促進などを実現してきました。つまり、組合員が多ければ、行政当局やゼネコン建設会社と正々堂々と交渉することができるのです。建設国保の加入窓口やダンフ一人親方労災の適用、一人一車のマル建登録など生活や仕事を支援する諸制度も、一定規模の組合員数が背景にあって可能になっています。

組合員の皆さんには、今年も引き続き、組合未加入の方を紹介していただきたい。その方の連絡先を組合事務所まで連絡して下さい。よろしくお願いします。(参事 立野 正俊)



### 健康で働けることに感謝して。。

組合員の皆さん、いいお正月を迎えることができましたか？お酒の飲み過ぎ、タバコの吸い過ぎに注意して、健康第一の1年にしていきましょう。今年も組合員の労働条件改善、生活向上、仕事のサポートに取り組みます。今年もよろしくお願いします！

(写真左から、立野、中本、奥村、久保、砂長谷、西崎 事務所スタッフ一同)

### 組合員の団結力で新しい道切り開く

#### 建交労北陸ダンフ支部執行委員長 山田 満

組合員の皆さん、新年あけましておめでとございます。

昨年6月の定期大会で、北村章・前北陸ダンフ支部委員長の後を受け、委員長に就任し、初めての新年を迎えることができました。各分会、組合員の皆さんの組合活動に対するご理解、ご協力に感謝申し上げます。

さて、北陸ダンフ支部では、就労闘争などを通じて過積載の撲滅、ダンフ・建設労働者の労働条件改善運動を進めてきました。昨年1年間で、ダンフの就労のべ台数は1万台を超え、組合員数も260人を突破しました。また、組合事務所には、砂長谷百恵さんという新しい組合専従が加わって、今まで以上に組合員をサポートする体制が整いました。今年度は、北陸新幹線トンネル工事などの大型工事が減っていく見込みですが、この

間、組合員の協力で乗り切ってきた団結力を発揮すれば、新しい道を切り開くことができると信じています。

今は亡き辻猛・元支部委員長の遺志を継承し、北陸ダンフ支部を日本一の組織にしていこうために、今年も全力を尽くす決意です。組合が交通安全推進団体にふさわしく、各分会が交通安全講習会を開催し、就労時の服装、運転マナーを向上し、建設業界から、今以上に一目置かれる組織になることをめざしていきます。建設業界の発展のため、ダンフ・建設労働者の生活向上のための要求を高く掲げるとともに、建設労働者としてのモラル向上を同時に果たしていきましょう。

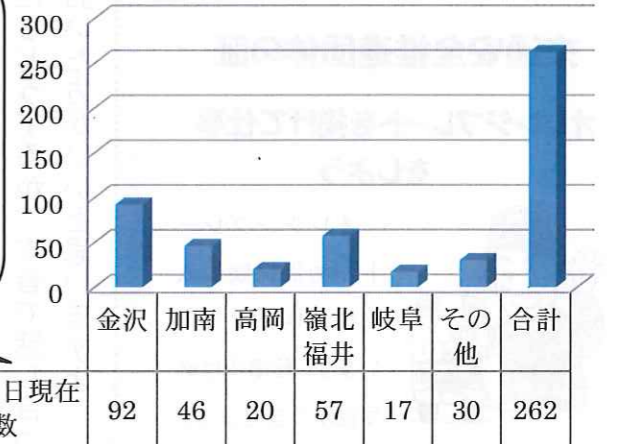
### 組合員紹介キャンペーン クオカード 3000円分進呈

いよいよ税金申告の時期に突入です！みなさんのまわりで、申告や消費税に頭を悩ませている友人、知人はいませんか？もし、そんな方がおられたら「組合に入って相談しろよ」と声をかけましょう！



### 2019年は12人純増で260人突破！

昨年1年間の組合員の増減は、37人の加入、25人の退会がありました。組合員数は、1月1日現在で262人となりました。これで、5年連続の純増達成です！



# ダンフの仲間 土木建設

一人はみんなのために みんなは一人のために

全労連・全日本建設交通一般労働組合

石川県本部 北陸ダンフ支部

金沢市木越町チ七七-二

TEL (076) 257-4885

FAX (076) 257-4886

(〒920 2020.1.25 発行)

# 令和元年分 所得税・消費税確定申告計算会が

## いよいよスタートしました!

### 計算会心得

今年も、確定申告の時期がやってきました。面倒なことは、さっさと処理して終わらせてしましましょう。昨年、組合の税金計算会に参加した組合員には、昨年末、組合から自主計算書が届いていると思います。1年間の請求書と領収書を整理して、計算会の日までに自分で自主計算書に記入しておきましょう。各種控除証明書を揃え、医療費の計算などをしておく、短時間で終わりますよ。

【扶養家族の収入、各種控除証明書、その他】配偶者や同居の子どもに給与所得があれば、令和元年分の「源泉徴収票」。扶養している父母がいれば、年金受給額も調べておきましょう。生命保険等に加入している方は、保険会社から届く控除証明書も持ってきてください。ご自身が年金をもらっている場合は「公的年金の源泉徴収票」もご持参ください。予定納税（所得税・消費税）をされている方は、納税額（納付した際の領収書）も必要になります。



【医療費控除】医療費控除は、生計を同じくする家族全員分の医療費が対象です。この1年間にかけた医療機関の領収書、または自治体や健康保険組合から届く「医療費のお知らせ」のハガキを持ってきてください。このハガキを添付すれば、領収書を申告書と一緒に出す必要がなくなりました。ただし、通院にかかったタクシー代やギプスなどの装身具代は、「医療費のお知らせ」に記載されていませので、領収書が必要で、扶養する父母が介護保険で介護施設などを利用している場合は、その利用料も控除の対象です。施設から発行される領収書も持ってきてください。生命保険等の給付金、高額療養費の還付を受けた場合は、その金額も計算しておきましょう。

### 【税金計算会の日程および会場】

日時	分会	会場
2月2日(日)9時~14時	福井	田中々公民館
2月9日(日)9時~12時	嶺北	グランディア芳泉
2月9日(日)13時~15時	福井	田中々公民館
2月16日(日)9時~16時	金沢	組合事務所
2月23日(日)9時~15時	加南	小松市公会堂
3月1日(日)9時~12時	加南	加賀市市民会館
3月8日(日)9時~12時	岐阜	関観光ホテル

※組合事務所では、希望ハガキを出された方からスケジュールを組んで、1月下旬から随時、計算会をおこなっていきます。ハガキを出されていない方は、早急に組合事務所にご連絡ください。

※平日は、昼間、夕方からの相談にも応じています。「仕事がなくなったから、昼間に行きたい」というときは組合事務所に電話をください。

※ダンプカーの年式・積載量を覚えて(メモして)来てください

### 各分会で忘・新年会開催し、親睦を深めました!

11月30日に支部執行部の忘年会を皮切りに、12月7日に岐阜分会、12月28日に高岡分会、1月18日に金沢分会と各分会で忘・新年会が開かれ、組合員同士は親睦を深め、組合役員は日頃の労をねぎらいました。



#### 組合員ら20人が参加

岐阜分会は12月7日、関市の「まごろく」で忘年会を開き、組合員ら20人が参加しました。山田信二分会委員長は「常日頃から交通安全に努め、健康に気を配り、組合員の自覚を持ってがんばろう」と挨拶しました。

#### 来年も元気で忘年会に集まろう

高岡分会は12月28日、毎年恒例の忘年会を民宿「すがた」で開き、組合員10人が集まりました。会の冒頭、昨年6月23日に逝去された元分会委員長の西郡外夫さんに黙とうを捧げました。また、高瀬保組合員が分会責任者になり、西郡さんの遺志を引き継ぐと決意表明し、参加者全員の承認を得ました。懇親会では、新組合員の紹介もあり、大きな拍手が上がりました。「組合員の高齢化が心配だが、頑張って、来年も忘年会で集まろう」と語り合いました。

#### 料理は味も量も大満足

金沢分会は1月18日、かほく市の「やまじゅう」で旗開きを開き、組合員ら27人が集まりました。来賓として、北陸ダンプ支部の山田満執行委員長、嶺北分会の西弘明分会



委員長が福井から駆けつけ、あいさつをいただきました

### 交通安全推進団体の証

オレンジプレート掲げて仕事をしよう



オレンジプレートが労災保険加入者の証明になっています。仕事には必ず掲示しましょう。

白ナンバー  
一昔前に比べて、行動的で、社交的、元気な高齢者「アクティブシニア」が増えている気がします。そんな高齢者は、老後も誰の世話にもならず、ピンピンコロリを理想とする人が多いそうです▼ところが、臨床社会学者の春日キスヨさんは、どんなに元気な人でも「現実には、多くの人がピンピン期とコロリの間には長いコロリ期があつて、ドタリ期を迎える」と指摘しています。問題は、このコロリ期を具体的にどう乗り切るかイメージできているかです▼一時期、エンディングノートが流行りましたが、それは葬儀の仕方や相続など、自分が死んだ後の取り決めです。それよりも、まだ生きているコロリ期に、どんな(または誰の)サポートを受けて生活をするかのほうが本人にとっては重要で▼元気なころは誰の世話にもならないと言っている人も、身体が弱ると、結局、誰も面倒見ないからと、子どもの世話になっているケースがほとんどです。もし、誰の世話にもならないなら、介護や生活援助など、どんな社会制度があるのかしっかりと把握しておくことが必要です▼まずは、元気なうちに、奥さんや子どもと、自分がコロリ期になったらどうするか、本音で話し合っておいた方がいいと思いますよ。

### お知らせ

嶺北分会 旗開き 2月8日(土)

18:30~

於: 芦原温泉グランディア芳泉

岐阜分会 旗開き 3月7日(土)

19:00~

於: 関観光ホテル